

工業「建築施工」	単位数	2単位
	学科・学年	建築科・第2学年

### 1 学習の到達目標等

学習の到達目標	1 建築物が完成するまでの準備から終了までの工程と各工事の施工方法や機器・設備を理解する。 2 工事完成後の維持管理について理解し、建築業務の内容や施工管理の方法・工事にかかる費用についても理解する。
使用教科書・副教材等	建築施工（実教出版）

### 2 学習計画及び評価方法等

#### (1) 学習計画等

学期	学習内容	月	学習のねらい	考查範囲
1 学期	1 建築施工のあらまし	4	・建築施工の流れ、各工事と職種についての概略を学習する。	中間
	2 工事の準備	5	・着工前の敷地の調査について学習する。	
	3 地面から下の工事	6 7	・仮囲いや足場など仮設について学習する。 ・根切・山留工事の特徴、事業工事の種類について学習する。	期末
2 学期	4 木構造の工事 (1) 木構造の工事 (2) 鉄筋コンクリート構造の工事	8	・在来工法、枠組壁工法について学習する。	中間
		9	・型枠工事、鉄筋工事、コンクリート工事について学習する。	
		10	・鋼材製作工場と基礎工事や建方の現場作業について学習する。	
	5 鉄筋コンクリート構造・鋼構造の工事	11 12	・屋根工事、外装工事など仕上げ初期の工事、設備工事、左官工事、塗装工事、内装工事など表面仕上げについてそれぞれの施工法を学習する。	期末
3 学期	6 建築物の保全	1	・発注方式と契約の内容、現場組織の編成や工程計画と管理について学習する。 ・積算の基本的事項について学習する。	学年末
	7 解体工事と環境保全	2		
	8 建築の業務 9 建築工事の算出	3		

#### (2) 評価の観点及び内容

関心・意欲・態度	・建築施工に関する基礎的な知識と技術について関心をもち、その習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする創造的、実践的な態度を身に付けたか。
思考・判断・表現	・建築施工に関する基礎的な知識及び技術とともに実際の建築生産技術について考え、また諸問題を発見し、その解決を目指して自ら思考を深め、適切に判断できたか。また、実務的な技術や技能について人に分かるように伝えることができるか。
技能	・建築施工に関する基礎的な知識や技術を習得するとともに、創意工夫する能力を身に付けたか。
知識・理解	・建築工事に関する各種の工法、工事管理、積算など建築施工に関する基礎的な知識と技術を身につけ、建築生産技術の意義や役割が理解できたか。
・成績評価は、定期考査、授業態度、課題やノートの提出状況などによって評価する。 ・学年末の成績は、1学期から3学期までの評価をもとに総合的に判断し評価する。	

### 3 確かな学力を身につけるためのアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築生産の最終段階としての建築施工を学ぶにあたって、建築構造や建築計画などで学習した内容をしっかり理解しておく。また、建築施工で学ぶ専門的知識・技術は実習において理解を深めることができる。</li> <li>・将来、建設業関連の職種に就くと施工現場なしでは業務が遂行できないため、建築工事がどのような手順で計画され、進められるかを学習しておくことは大切である。</li> </ul>
---